

【研究課題名】

全自動免疫生化学統合システム ビトロス 5600 を用いる電解質測定の臨床性能評価
ナトリウム測定における希釈法と非希釈法の比較検討

【研究期間】

2018 年 5 月 31 日～ 2019 年 3 月 31 日

【研究の目的】

現在、ナトリウム測定に広く用いられている希釈法は蛋白濃度は脂質濃度の影響を受けることが知られている。それらの影響を受けにくいとされている非希釈法との比較をおこない、希釈法が受ける影響の大きさと非希釈法の有用性を評価する。

【研究対象者の範囲】

承認日より 2018 年 12 月 31 日までに大阪市立大学医学部附属病院において採血を受けた患者様のうち下記の検査を実施した患者様。

総蛋白、アルブミン、トリグリセライド、総コレステロール

【利用または提供する試料・情報の項目】

本研究で得られた血中薬物濃度測定結果

ルーチンで測定された生化学検査結果。

本研究で得られた生化学検査結果。

【利用者の範囲】

- ・ 共同研究機関に試料・情報を提供する
- ・ 研究成果を公表する

【研究機関の情報】

- ・ 研究代表施設

施設名：大阪市立大学医学部附属病院

所属：中央臨床検査部

補職：臨床検査技師

氏名：上野信弥

- ・ 共同研究機関

施設名：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

所属：ビトロス事業部 マーケティング部

補職：プロダクトマネージャー

氏名：塩見 選矢

【代表施設の URL】

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部

(<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/rinsyo/index.html>)

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

(<https://orthoclinicaldiagnostics.com/ja-jp/home>)

【研究成果を公表する方法】

個人を特定できないようにした上で、学会発表・論文投稿をおこなう。

【試料・情報の提供方法】

匿名化されているもの（特定の個人を識別できないもの）を提供する。

【試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称】

大阪市立学医学部 医学系研究科 血液腫瘍制御学 教授

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 部長

日野 雅之

【拒否機会の保障】

本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。

【拒否を受け付ける方法】

お手数ではございますが、以下の連絡先までご連絡ください。

電話： 06-6645-2215 FAX：06-6646-3627

担当者：上野信弥